

# えのもとだより



院長 榎本 泰三

新年あけましておめでとうございます。

地域の皆様には健やかな新春をお迎いの事とお慶び申し上げます。

年に4回発行しております『えのもとだより』は12年目に入り御愛読くださる患者さまや、当院スタッフの協力によるものと深く感謝申し上げます。

御所市をはじめとして近隣の市町村は年々人口が減少し、高齢化が進んでおります。それに伴い、外来患者様は、残念ながら減少傾向にあります。しかしその中で、当院の特徴でもある消化器疾患における検査は増えてきております。特にH27年6月に導入いたしました大腸3D-CT（仮想大腸内視鏡）検査が徐々に増え、すでに合計120症例を超えております。実際にこの検査を受け、早期がんが見つかり、その後当院で内視鏡治療を受け、無事完治できた患者様も数名おられました。内視鏡検査に抵抗のある患者様が、この検査をご希望されるケースが多いようで、大腸がんの早期発見に、非常に有益な検査の一つと考えます。また、以前から行っております大腸内視鏡検査も、例年通り550例以上をこなし、大腸検査全体として昨年は600例以上に増加しております。（図1）

また、昨年11月には名誉院長が旭日双光章を授与されました。（写真1）

当院を開業後41年の長きにわたり地域住民の健康保持・増進に寄与したことなどを高く評価されました。

皆様から、数多くの心温かいお祝いのお言葉を頂戴し、厚く御礼申し上げます。

今後も最新の医療を常に提供できる、患者様にいちばん近い医院をめざし、日々努力していく所存です。年頭にあたり本年も皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

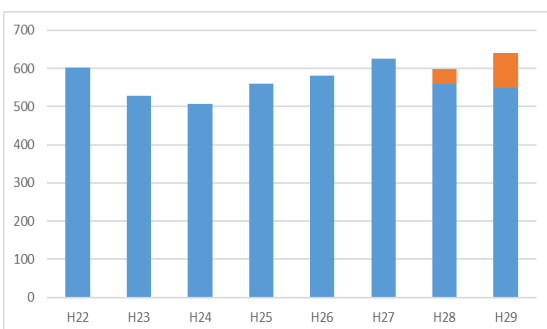


図1【大腸検査】



写真1【旭日双光章】



【奈良マラソン 2017】

名誉院長 榎本泰久

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えの事と、心からお慶び申し上げます。

私事ではございますが、昨秋には叙勲の榮譽に浴し、わが身に過ぎたる榮譽に感謝しています。また、昨年 11 月には体調を崩し、ご心配をおかけしましたが、今では良好な健康状態に回復し、毎日患者さんと接することが一番の楽しみとなっています。

今後も、研究会や講演会に積極的に参加し、新しい知識を吸収して、患者さんのためにお役にたきたいと思っております。皆様の更なるご指導・ご鞭撻の程よろしく申し上げます。本年が皆様方にとりまして、より良い一年となりますよう祈念し、新年の挨拶といたします。

## 院内勉強会(あすなる会)

1月	在宅酸素療法の最新機種と導入検査について	帝人在宅医療
2月	新しい便秘治療薬について	アステラス
3月	禁煙治療について	ノバルティス
4月	糖尿病性腎症について	協和発酵キリン
5月	带状疱疹ワクチンについて	田辺三菱
6月	防火訓練	御所消防署
7月	改正個人情報保護法のポイント	第一三共
8月	逆流性食道炎と糖尿病	武田薬品
9月	衛生管理	杏林製薬
10月	不眠症	MSD
11月	咳エチケットなどの感染予防	大正富山

当院は消防法令により、特定防火対象物のため、消防計画に基づき年 2 回消火訓練及び避難訓練を実施しています。

